
フルフィルメント図書館の独立性

Note

このページでは、実装が利害関係者（利用者、貸出デスクのスタッフなど）にどのような影響を与えるかを含め、フルフィルメントライブラリの独立性について説明します。

フルフィルメントに関するすべての主な文書ページへのリンクは、[フルフィルメント](#)をご覧ください。

[1月18日のウェビナーの録画](#)も参照してください。

フルフィルメント図書館の独立性は、Almaの機関でグループ化された複数の図書館間のフルフィルメントアクティビティが効率よく分離されるようサポートします。

- **単一のAlma機関にグループ化されている小規模大学またはその他の組織**

これは、図書館の規模と、完全規模のAlma機関を維持する能力に関する検討事項で起こる可能性があります。独立した図書館として、小規模の図書館のワークフローと構成は、他の図書館から可能な限り分離する必要があります。これは、同じAlma機関にグループ化された他の図書館とフルフィルメントデータを共有することで、ユーザーのプライバシーが望ましくない方法で影響を受けるようなフルフィルメントワークフローに関しては、特に当てはまります。一方、スタッフの数が最小限に限られる小規模な図書館であるため、すべての図書館において完全規模のAlma機関を維持することは負担となります。

- **単一の機関の一部としての独立した大学**

機関は、推奨されるAlmaトポロジを単一のAlma機関にするための構成、ワークフロー、およびデータを共有している場合がありますが、それ以前に独立した大学により構成されている場合があります。たとえば、これらの大学は同じ資金と購入スキームを管理している場合がありますが、したがって、教育に関しては、ワークフローの遂行において完全に独立しています。

- **独立したキャンパスとして組織されている機関**

複数の大学のユースケースと同様に、機関は、互いに非常に離れた場所にある複数のキャンパスで構成されている場合があります。この単純な地理的考慮により、これらの教育、すなわちフルフィルメントワークフローとポリシーは互いに独立しています。

上記のすべてのユースケースで、単一のAlma機関を維持しながら図書館の独立性を高めることで、単一のAlma機関の要件と図書館の独立性を維持する必要性の適切なバランスを保つことができます。

フルフィルメント図書館の独立性により、フルフィルメントアクティビティを次の2つのモデルのいずれかに分離できます。

1. **完全フルフィルメント独立モデル**

このモデルは、フルフィルメントデータへのアクセスを最大限に制限し、リソースの所有ライブラリで役割を担うスタッフのみが利用者のフルフィルメントアクティビティにアクセスできるようにします。たとえばこのモデルでは、図書館の貸出・返却受付オペレーターは、貸し出されたアイテムが貸出・返却受付オペレーターの範囲内の図書館に属している場合にのみ、利用者の貸出情報にアクセスできます。

2. 部分的フルフィルメント独立モデル

このモデルは、ユーザーのプライバシーの保護と最高のサービスの提供の間でバランスを保ちます。受け取り図書館のスタッフが自由にアクセスできることを除いて、すべての面で完全モデルに似ています。スタッフがユーザーと直接接触し、優れたサービスを提供するために関連するフルフィルメントデータにアクセスする必要があります。たとえばこのモデルでは、図書館の貸出・返却受付オペレーターは、貸出・返却受付オペレーターの範囲内の図書館に属するアイテムの貸出だけでなく、貸出・返却受付オペレーターの範囲内の図書館での貸出物の受け取りについても利用者の貸出情報にアクセスできます。

ライブラリ分離の必要なモデルの設定は、Ex Librisで行われます。目的のモデルを有効化するには、[Ex Librisサポート](#)に連絡してください。

次のセクションでは、いずれかのモデルを実装することにより、フルフィルメントのさまざまな利害関係者にどのように影響するかについて詳しく説明します。

ユーザー

ユーザーの承認とサービスの適格性は、ユーザーの役割とフルフィルメントルールに基づいています。両方の要素は、図書館レベルで管理できます。次に例を示します。

- ユーザーの役割は、特定の図書館で割り当てることができます。その場合、ユーザーは、自分がユーザーとして利用する図書館が所有するアイテムのみをリクエストして取寄せることができます。
- 貸出・返却受付でのユーザー登録は、登録が行われている図書館に対してのみユーザーを作成することで可能となります（現在の場所の受付）。これは、図書館の範囲（機関の範囲ではない）で割り当てられるユーザーの役割を決定するユーザー登録ルールを設定することで実現します。図書館ごとに個別の登録料を割り当てすることも可能です。特定の図書館へのユーザーの登録（および関連する登録ルールをアクティブ化する）についても、ユーザーAPIの作成を行うことができます。

ユーザーアカウントの検索機能を制限して、ログインしたユーザーが、図書館オペレーターの役割の範囲が指定されている図書館に範囲が設定されている利用者役割を持つアカウントのみを検索できるようにすることができます。このオプションを設定するには、[ユーザー管理] 設定メニュー > [一般] > [その他の設定] メニューを使用して、`limit_user_search_by_library_scope` パラメータを `true` に設定します。

貸出・返却受付スタッフ

フルフィルメント独立モデルのいずれかを実装すると、サーキュレーションデスクのスタッフのフルフィルメント関連のアクティビティへのアクセスが制限されます。

貸出・返却受付オペレーターは、有効な範囲内にある図書館に限り、ユーザーの役割を更新できます。貸出・返却受付の概要は、[貸出・返却受付でのユーザーサービスの管理を参照してください](#)。

ユーザー通知

フルフィルメント独立モデルのいずれかで作業する場合、機関レベルのユーザー添付ファイルと図書館レベルのユーザー添付ファイルの両方がサポートされます。通知がユーザーに送信されると、たとえば、通知の所有者に従ってユーザーレコードに添付ファイルが作成されます。貸出の領収書は受取図書館が所有し、期限切れの通知はアイテムの所有図書館が所有し、ユーザーへの一般的な通知は機関が所有します。

Note

フルフィルメント独立モデルで作業する場合は、`separate_patron_notifications_by_library`顧客パラメータを有効にして、集約されたフルフィルメント通知が機関全体ではなく図書館ごとにグループ化することをお勧めします。

このパラメータを有効にする前に、重要な考慮事項があります。これらの事項については、

[Separate patron notifications by library](#) パラメータ (設定メニュー>フルフィルメント>一般>その他の設定) に説明があります。

[教育機関/図書館の連絡先情報の設定](#)も参照してください。

図書館固有のユーザーのレター/電子メールには、特定の「差出人」アドレスを含めることができます。これにより、利用者は適切な図書館に返信できます。

次の文字がこの機能の影響を受けます。

レターの種類と所有図書館

レター	所有図書館
罰金・手数料支払い領収書レター	貸出・返却受付
借用者通知レター	受取場所
リクエストキャンセルレター (全文)	所有図書館
ドキュメントデリバリー通知レター	所有図書館
デジタル化通知アイテムレター (全文)	所有図書館
罰金\手数料通知レター (全文)	有料所有図書館
貸出ステータス通知	所有図書館
貸出資料受入レター	受け取り図書館
貸出資料紛失レター (全文)	所有図書館
貸出資料紛失通知レター (全文)	所有図書館
貸出資料紛失払い戻し金レター (全文)	所有図書館

レター	所有図書館
取置き棚のリマインダーレター	所有図書館
延滞・紛失貸出資料レター(全文)	所有図書館
延滞・紛失貸出資料通知レター(全文)	所有図書館
個別配送レター(全文)	受け取り図書館
取り置きレター	所有図書館
リクエストレポートレター(全文)	所有図書館
返却資料受入レター	受け取り図書館
返却期日短縮レター	受け取り図書館
短期貸出レター	受け取り図書館
返却期限通知レター	所有図書館
自動貸出更新レター	所有図書館
延滞通知レター	所有図書館
取寄せアクティビティレター	所有図書館

リクエストオペレーター

貸出・返却受付スタッフなどのリクエストオペレーターには、図書館レベルの役割が割り当てられ、特定の図書館が許可した貸出・返却受付にのみアクセスできます。これらのオペレーターがアクセスできる書架タスクからの選択は、役割が与えられている図書館によって管理されているタスクに限定されます。

いずれかのフルフィルメント独立モデルで作業している場合、リクエストの監視は図書館の所有権によってフィルタリングされます。有効なリクエストの所有権を決定するための考慮事項は、貸出カウンターの場合と同じです。完了したリクエストやキャンセルされたリクエストなど、有効でないリクエストの場合：

- フルフルフィルムメント独立モデルでは、リクエストは、リクエストを実行した（完了したリクエストの場合）、またはキャンセル時にリクエストを実行した可能性のあるアイテムの所有図書館で関連する役割を担うリクエストオペレーター（キャンセルリクエストの場合）にのみ表示されます。
- 部分的フルフィルムメント独立モデルでは、リクエストは、リクエストを履行したアイテムの所有図書館で関連する役割を持つリクエストオペレーター（完了したリクエストの場合）、キャンセル時にリクエストを実行した可能性のあるオペレーター（キャンセルされたリクエストの場合）、またはリクエストされた受け取り図書館に表示されます。

Note

オペレーターの役割スコープの影響を受けるのは、利用者のリクエストのみです。

ユーザーマネージャー

図書館の範囲内にある役割を担うユーザーマネージャーは、範囲内の1つまたは複数の図書館の貸出、返却、リクエスト、ブロック、メモ、手数料、および通知にのみアクセスできます。表示できるものについての検討事項は、貸出・返却受付オペレーターに関するものです。機関の範囲内に役割を持つユーザーマネージャーは、図書館の所有権に関係なく、ユーザーのすべてのアクティビティにアクセスできます。

フルフィルムメント管理者

フルフィルムメント管理者の役割を持つユーザーを制限して、特定の図書館のみを管理することができます。制限付きの管理者は、範囲内の図書館に影響を与える構成にのみアクセスして更新できます。

- 貸出 - 貸出・返却受付オペレーターは、オペレーターの役割範囲と選択されたモデルに従って貸し出されたアイテムが有効になっている場合にのみ、ユーザー貸出を表示します。
 - 完全フルフィルムメント独立モデルでは、有効な貸出は、アイテムの所有図書館で貸出・返却受付担当のオペレーターにのみ表示されます。

受け取り図書館のオペレーターは、現在のセッションで実行された貸出のみを表示します。貸出に関するその他のアクション（更新など）については、所有している図書館に連絡する必要があります。

 - 完全フルフィルムメント独立モデルを使用する場合の表示される貸出に加えて、部分的フルフィルムメント独立モデルでは、オペレーターは、オペレーターが表示できる図書館からの貸出も表示します。
- 返却 - 貸出について、受付オペレーターは、貸出アイテムがオペレーターの役割範囲および選択されたモデルに従い有効な場合にのみ、ユーザー貸出を参照します（つまり、オペレーターの図書館が所有するアイテムの貸出、またはオペレーターの図書館で返却されたアイテムの貸出のみ）。
- リクエスト - 受付オペレーターは、オペレーターの役割範囲が次のいずれかである場合にのみ、ユーザーのリクエストを確認します。
 - リクエストに合致する可能性のあるアイテムを所有する図書館。リクエストがアイテム化されると、これは選択されたアイテムの所有図書館に限定します。
 - リクエストで選択された受け取り図書館。
 - いつでもリクエストできる管理図書館。例えば、リクエストを満たすためにアイテムを特定の図書館から転送している場合、その図書館のオペレーターは、受け取り図書館で受領されるまで、リクエストの処理のためにそのリクエストを見ることができます。

Note

- ユーザーリクエストだけが、オペレーターの役割の範囲により影響を受けます。したがって、たとえば、オペレーターの範囲外からの作業指示リクエストまたは棚替えのための通過リクエストは、引き続きオペレーターに表示されます。
- フルフィルメント独立モデルでは、リクエストは、リクエストを実行した（完了したリクエストの場合）、またはキャンセル時にリクエストを実行した可能性のあるアイテムの所有図書館で関連する役割を担うリクエストオペレーター（キャンセルリクエストの場合）にのみ表示されます。
- 部分的フルフィルメント独立モデルでは、リクエストは、リクエストを履行したアイテムの所有図書館で関連する役割を持つリクエストオペレーター（完了したリクエストの場合）、キャンセル時にリクエストを実行した可能性のあるオペレーター（キャンセルされたリクエストの場合）、またはリクエストされた受け取り図書館に表示されます。

-
- 手数料 - 受付オペレーターは、有効な範囲内にある（または機関が所有する）図書館が所有する手数料のみの残高を確認します。同様に、有効な範囲内にある（または機関が所有する）図書館が所有する料金のみを処理（支払いの受け取りまたは免除）することができます。
 - ブロック - 特定の図書館が所有するブロックを作成することができます。受付オペレーターは、有効な範囲内にある（または機関が所有する）図書館が所有するブロックに限定して表示および管理することができます。

Note

図書館レベルのブロックは、同じ図書館のアイテムの貸出に限り影響があります。

-
- メモ - 特定の図書館が所有するメモを作成することができます。受付オペレーターは、有効な範囲内にある（または機関が所有する）図書館が所有するメモに限定して表示および管理することができます。
 - 統計カテゴリ - 特定の図書館が所有するユーザー統計カテゴリを作成できます。受付オペレーターは、有効な範囲内にある（または機関が所有する）図書館が所有するブロックに限定して表示および管理することができます。

Note

統計カテゴリがフルフィルメントルールへの入力として使用されている場合、それらは貸出と同じ図書館のアイテムのリクエストにのみ影響します。

-
- 通知 - 受付オペレーターは、有効な範囲内にある（または機関が送信した）図書館によって送信された通知に限定して表示することができます。
 - 機関の添付ファイルは、ユーザーの添付ファイルにアクセスできるすべてのオペレーターに表示されます。
 - 図書館の添付ファイルは、添付ファイルを所有する図書館内の役割を担うオペレーターに表示されます。